

指定管理者評価シート

所 管 課	健康福祉部 福祉推進室 障害福祉課
評価対象期間	平成23年4月1日～24年3月31日

1 指定概要

施設概要	名 称	在宅障害者デイサービス施設「ひまわり荘」
	所在地	兵庫県川西市小戸3丁目12番10号
	設置目的	在宅の身体障がい者等を通所させて、創作的活動、機能訓練、介護方法の指導、入浴サービス、緊急一時保護事業等を行う事を業務とする。
利用料金制		非利用料金制 ・ 一部利用料金制 ・ 完全利用料金制
指定管理者	名 称	社会福祉法人 川西市社会福祉協議会
	所在地	兵庫県川西市火打1丁目1番7号
指定管理業務の内容		<p>指定管理の業務内容を明確に記入してください。</p> <p>(1)在宅の身体障害者等を通所させて、創作的活動、機能訓練、介護方法の指導、入浴サービス、緊急一時保護事業等を行うこと。</p> <p>(2)施設の利用の承諾、その取り消し、その他福祉センターの利用に関すること。</p> <p>(3)施設の利用料の徴収及び免除に関すること。</p> <p>(4)施設及び付属設備の維持管理に関すること。</p> <p>(5)施設の開館時間及び休館日の変更に関すること。</p> <p>(6)そのほか、市長が必要と認める業務に関すること。</p>
指定期間		平成21年 4月 1日～24年 3月31日

2 評価結果

ひまわり荘

評価項目及び評価のポイント	評価レベル	市評価 1次評価 (所見)	委員評価 2次評価(所見)
1 施設の設置目的の達成に関する取組み【有効性】	C		
(1) 施設の設置目的である事業運営の達成	C		
事業計画に則って施設の事業運営が適切に行われたか。また、施設を最大限活用して、施設の設置目的に沿った成果が得られているか。	B	地域活動支援事業の利用者の伸びがない。	地域活動支援事業の利用者の伸びがない。
利用促進を目的としている施設の場合、施設の利用者の増加や利便性を高めるための取組みがなされ、その効果があったか。	C		
施設の設置目的に応じた効果的な営業・広報活動がなされ、その効果があったか。	C		
[改善項目]		地域活動支援事業の利用増加。	緊急一時保護事業のPRを実施することが望まれる。
(2) 施設の利用状況及び事業への参加状況	B		
施設の目的に則って、有効に活用(利用)されていたか。	B	生活介護事業の送迎可能な最大限の利用、地域活動支援事業の有効利用について努めている。	生活介護事業、地域活動支援事業の有効利用に努めている。
実施された事業への参加者数の増が図られたか。	B		
[改善項目]		地域活動支援事業が常時定員を満たす利用者の確保。	地域活動支援事業の利用者の確保が望まれる。

(3) 利用者の満足度		C		
	利用者からの苦情に対して十分な対応がなされたか。	B	利用者の満足度の調査が実施されていない。	利用者の満足度の調査が実施されていない。
	利用者アンケート等の結果、施設利用者の満足が得られたか。	C		
	利用者の意見を把握し、それらを反映させる取組みがなされたか。	C		
	その他サービスの質を維持・向上するための具体的な取組みがなされ、その効果が得られたか。	C		
	[改善項目]		利用者の満足度を高めるために、利用者の意見等を把握し、個々人に対応したサービスを提供。	利用者の満足度を高めるために、利用者の意見等を把握し、個々人に対応したサービスを提供すること。
2 効率性の向上に関する取組み【効率性】		B		
(1) 経費の節減		B		
	施設の管理運営に関し、経費を効率的に節減するための十分な取組みがなされ、その効果が得られたか。	B	物品購入等の価格比較を実施。	物品購入等の際に価格比較を実施。
	指定管理者から再委託が行われた場合、それらが適切な水準で行われ、経費が最小限となるような工夫がなされたか。	B		
	[改善項目]		庶務担当者のみならず、職員全員の経費削減に向けた取組みの実施。	庶務担当者のみならず、職員全員の経費削減に向けた意識づけと実施が望まれる。
(2) 収入の増加 利用料金制を採用している場合のみ評価		B		
	収入を増加するための具体的な取組みがなされ、その効果が得られたか。	B	生活介護事業において利用日を増加。	生活介護事業において利用日の増加を行っている。
	[改善項目]		生活介護事業は、利用者の日々の状況により左右されることがあるが、収入増をめざす。	今後も収入増の取組みを推進すること。
(3) 収支のバランスなど 利用料金制を採用している場合のみ評価		B		
	収支のバランスが適切であったか。	B	適切な予算執行を行っている。	適切な予算執行を行っている。
	経費の効果的、効率的な執行が行われたか。	B		
	収支の内容に不適切な点はなかったか。	B		
	[改善項目]		施設の順次てきな改修。	今後も適正かつ継続的な予算執行を行うこと。

3 公の施設に相応しい適正な管理運営に関する取組み【適正性】	B		
(1) 管理運営の実施状況	C		
施設の管理運営には、適切な人員配置がされたか。	C	人員不足の感は否めない。	サービス利用決定、施設の運営方針をまとめる職員が少ない状況である。
業務に必要な研修・教育が適切に行われたか。	C		
施設の維持管理が適切に行われたか。	B		
指定管理者の提案による新たな取組みは実施されたか。	C		
[改善項目]		適正な人的配置。	適正な人的配置が必要である。

(2) 個人情報の保護、安全対策、危機管理体制、平等利用など		B	
施設の設置目的に応じた効果的な利用者への情報提供・広報活動が十分にされたか。	B	日常の防止対策安全対策に考慮する。	個人情報の適切な管理ができていなかったことの原因等を明確化すること。
施設利用者の個人情報の取扱いが適切に行われたか。	C		
日常の事故防止などの安全対策が適切に実施されていたか。	B		
防犯、防災対策などの危機管理体制が適切であったか。	B		
事故発生時や非常災害時の対応が適切であったか。	B		
利用者を限定しない施設では、利用者が平等に利用できるよう配慮されたか。			
利用者が限定される施設では、利用者の選定が公平で適切になされたか。	B		
[改善項目]		個人情報の厳粛な保管。	個人情報の管理、日常の事故防止等安全対策を十分に図ること。
総 合 評 価			
評価ランク	B	<p>[所見] 概ね適切な管理運営の実施。</p> <p>[改善項目] 利用者のニーズを把握したサービスの提供、適正な人的配置。</p>	<p>[所見] 利用者の意見を聴き取り、サービスの充実を図るとともに、利用者の拡大を図ることが望まれる。</p> <p>[改善項目] 適正な人的配置が望まれる。</p>